

株式会社松永製作所

深絞り加工のプロフェッショナル

納期
相談

企画力
自信有

コスト
相談

オンリー
ワン技術

メイドイン
ジャパン

試作可
小ロット

量産
対応



深絞り加工の製品例

主な事業内容

プレス、レーザー、溶接、切削、
板金などによる金属加工品の製造

主な取引先(納入先)

消火器メーカー、家電メーカー、
建材メーカー

主な製品

調理家電部品、消火器部品、
建材部品(サッシなど)

業務内容
全国でもトップレベルの
深絞り加工技術

「松永製作所」はプレスを中心とする金属加工を行う企業で、昭和23年にプレス加工業として茨本市で創業した。プレス加工で最も難しいとされる深絞り加工を行っており、その技術力は全国でもトップレベルだ。また、深絞り加工の仕上げに必要となる切削加工やレーザー切断、レーザー溶接、ティグ溶接、マグ溶接、ロール加工、研磨加工のための設備も数多く導入し、各加工においても高い技術を確立している。これらの技術を総合的に活用し、象印マホービン(株)の電気炊飯ジャーの高級内釜の量産を行っている。そのほか、消火器用部品やサッシなどの建材メーカー向け部品の加工も手がけている。

金型製作を内製化し
顧客のコストダウンに貢献

プレス加工には金型製作が伴ったため、イニシャルコストが高くなりがちで、顧客も新規取引には二の足を踏む場合が多い。こうした状況へ対応するため、同社では平成26年に営業開発課を設置した。同課では金型の設計・製作を行っているほか、量産品受注の際に製造ラインに組

社長あいさつ



代表取締役社長
松永 考司さん

金属部品加工の業界にあって新しい技術への挑戦は企業の存続に不可欠で、顧客の要求に高いレベルで応え、より価値ある提案を行うことを目標に掲げています。令和元年末には油圧プレスを新たに導入し、量製品の生産ラインを再構築しました。能力増強でさらなる安定生産を実践します。

主な保有設備

- 対向液圧プレス機
150t アミノ製 1台
- サーボプレス
200t アマダ製 1台
- NC(数値制御)旋盤
森精機製 他 10台
- ファイバーレーザー溶接機
ティー・エイチ・エム製 2台
- クランクプレス
300t OKK製 1台

大阪 ISO 9001

住 所／〒567-0033
茨木市
松ヶ本町9-14
T E L／072-622-2265
F A X／072-622-2461
創 業／昭和23年6月
設 立／昭和33年2月
資本金／1,000万円
従業員／43名

技術
深絞りに関する加工に
社内一貫体制で対応
網羅

プレス加工は金型の設計・製作からプレス、切削加工、溶接、研磨までの社内一貫体制を敷き、品質、納期、付加価値の面で顧客要求に応えている。

深絞りとは半世紀以上こだわりの研鑽^{けんさん}してきた技術で、対向液圧プレス機とリバーシドロウ成形法を組み合わせた加工では、直径480mm×厚さ16mmの鋼板を、プレス機1台で1回に直径129mm×深さ370mmまで深絞りすることに成功。絞り比3.7を実現した。高度な深絞り技術に加え、切削や曲げ、溶接といった加工も網羅する企業は多くはない。この金属加工の総合力が評価され、多くの顧客との取引が拡大。社員も10年前から約1.5倍に増えている。



ファイバーレーザー溶接作業



深絞りプレス作業



<http://www.matsunaga-works.co.jp/>